

提案理由説明書

(令和2年第5回飯能市議会定例会 令和2年11月27日)

議案第79号 飯能市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例(案)

本案については、令和2年12月期の議員の期末手当の支給割合を一般職職員の期末・勤勉手当の改定状況等を考慮して、100分の220(現行100分の225)に改め、令和3年度から、6月期及び12月期の支給割合を100分の222.5(現行6月期100分の225及び本年度12月期100分の220)に改めるため提案するものである。

議案第80号 飯能市の市長、副市長及び教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例(案)

本案については、令和2年12月期の市長、副市長及び教育長の期末手当の支給割合を一般職職員の期末・勤勉手当の改定状況等を考慮して、100分の220(現行100分の225)に改め、令和3年度から、6月期及び12月期の支給割合を100分の222.5(現行6月期100分の225及び本年度12月期100分の220)に改めるため提案するものである。

議案第81号 飯能市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例(案)

本案については、国家公務員並びに埼玉県及び近隣市の職員の給与改定状況を勘案し、令和2年12月期の再任用職員以外の職員に係る期末手当の支給割合を100分の125(現行100分の130)に改め、令和3年度から、6月期及び12月期の支給割合を100分の127.5(現行6月期100分の130及び本年度12月期100分の125)に改めるため提案するものである。

議案第82号 飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例(案)

本案については、地方税法施行令の一部が改正されたことに伴い、国民健

康保険税の軽減判定所得基準を見直すなどのため提案するものである。

議案第83号 令和2年度飯能市一般会計補正予算（第8号）案

本案については、第1条において歳入歳出予算の総額にそれぞれ3億8,702万9,000円を追加し、総額をそれぞれ397億8,163万円とし、第2条において繰越明許費を設定し、第3条において債務負担行為を追加し、第4条において地方債を変更するため提案するものである。

○歳入

1 分担金及び負担金

衛生費負担金の保健衛生費負担金は、未熟児養育医療費負担金を見込みにより増額した。

2 使用料及び手数料

総務使用料の総務管理使用料は、市民活動センター使用料を減額した。

土木使用料の住宅使用料は、市営住宅使用料の充当額を変更した。

教育使用料の保健体育使用料は、市民プール使用料を減額した。

3 国庫支出金

(1) 国庫負担金

民生費国庫負担金は、生活保護費負担金を見込みにより増額した。

衛生費国庫負担金の保健衛生費負担金は、未熟児養育医療費負担金を見込みにより増額した。

(2) 国庫補助金

民生費国庫補助金の児童福祉費補助金は、母子家庭等対策総合支援事業費補助金及び児童虐待・DV対策等総合支援事業費補助金を見込みにより増額した。

土木費国庫補助金の道路橋りょう費補助金は、歳出の補正に伴う財源の振替を行った。

(3) 委託金

民生費委託金の国民年金費委託金は、国民年金事務費交付金の充当額を変更した。

4 県支出金

(1) 県負担金

民生費県負担金は、生活保護費負担金を見込みにより増額した。

衛生費県負担金の保健衛生費負担金は、母子保健衛生費（養育医療給付事業）負担金を見込みにより増額した。

(2) 県補助金

民生費県補助金の児童福祉費補助金は、子ども・子育て支援事業費補助金を見込みにより増額した。

衛生費県補助金の保健衛生費補助金は、早期不妊検査・不育症検査・治療費助成事業補助金を見込みにより増額し、インフルエンザワクチン接種補助金を新たに計上した。

農林水産業費県補助金の農業費補助金は、新規就農総合支援事業補助金を見込みにより増額した。

5 寄附金

総務費寄附金の総務管理費寄附金は、匿名を希望する方からの寄附金を公共施設整備寄附金として計上し、明治安田生命保険相互会社所沢支社及び新デコトラの鷺撮影隊からの寄附金を新型コロナウイルス感染症対策寄附金として計上した。

衛生費寄附金の環境費寄附金は、自然保護寄附金を見込みにより増額した。

農林水産業費寄附金の林業費寄附金は、田辺實氏からの寄附金を森林文化都市寄附金として計上したほか、見込みにより増額した。

商工費寄附金は、観光寄附金を見込みにより増額した。

教育費寄附金の社会教育費寄附金は、文化スポーツ振興寄附金を見込みにより増額した。

6 繰入金

財政調整基金繰入金は繰入金額を5,785万7,000円、ムーミン基金繰入金は繰入金額を172万5,000円減額した。

7 諸収入

雑入の過年度収入は令和元年度の精算による生活保護費負担金などを計上し、雑入は県後期高齢者医療広域連合返還金などを新たに計上した。

8 市債

総務債の総務管理債は、加治東地区行政センター耐震補強改修事業債を増額した。

民生債の児童福祉債は、加治東保育所耐震補強改修事業債を増額した。

土木債の道路橋りょう債は、市道整備事業債の充当先を変更した。

○歳 出

各款の人件費は、給与改定、人事異動等に伴い補正した。

1 議会費

議会費は、議会運営事業において特別旅費、議員期末手当、普通旅費などを減額した。

2 総務費

総務管理費の一般管理費は、秘書事務費において普通旅費及び諸団体負担金を、地域情報化推進事業において地域情報化推進計画策定委託料を減額した。

財政調整基金費は、財政調整基金積立金を増額した。

公共施設整備基金費は、公共施設整備基金積立金を増額した。

賑わい創出費は、賑わい創出事業において手数料を減額し、ふるさとはんのう応援事業においてふるさと納税サイト運営等委託料、ライセンス使用料などを増額し、会場借上料を減額し、都市間交流事業において自動車借上料、横浜市中区協議会負担金などを減額した。

地区行政センター費は、地区行政センター施設管理事業において工事請負費及び監理委託料を新たに計上した。

市民活動センター費は、市民活動センター施設管理運営事業において家屋借上料を減額した。

諸費は、新年祝賀式開催事業において会場借上料、通信運搬費などを減額し、その他諸費において令和元年度の精算による生活保護費負担金などの過年度還付金を増額した。

3 民生費

(1) 社会福祉費

社会福祉総務費は、社会福祉総務事務費において消耗品費及び自動車借上料を減額した。

国民健康保険費は、国民健康保険特別会計（事業勘定）繰出金を減額した。

老人福祉費は、敬老事業において敬老祝賀会補助金及び通信運搬費を減額し、介護保険特別会計繰出金及び後期高齢者医療特別会計繰出金を増額した。

(2)児童福祉費

児童福祉総務費は、児童相談事業において電子計算事務委託料を、児童援護事業において母子家庭等高等職業訓練促進給付金を増額した。

保育所費は、保育所施設管理事業において工事請負費を増額し、監理委託料を新たに計上した。

(3)生活保護費

扶助費は、生活保護扶助事業において医療扶助及び施設事務費を増額した。

4 衛生費

(1)保健衛生費

予防費は、予防接種事業において予防接種委託料を増額した。

保健指導費は、コウノトリ事業において不妊治療費助成金を、母子保健事業において未熟児養育医療給付費を増額し、報償金を減額した。

医療介護センター費は、訪問看護ステーション特別会計繰出金を減額した。

診療所費は、国民健康保険特別会計（南高麗診療所勘定）繰出金及び国民健康保険特別会計（名栗診療所勘定）繰出金を減額した。

(2)環境費

自然保護費は、寄附金に対応した緑の基金積立金を増額した。

5 農林水産業費

(1)農業費

農業振興費は、農業生産振興事業においてはんとう生活祭補助金を減額し、農業担い手育成事業において農業次世代人材投資資金を増額

した。

(2)林業費

林業総務費は、寄附金に対応した森林文化都市基金積立金を増額した。

6 商工費

商工費の商工総務費は、商工管理事業においてはんとう生活祭補助金を減額した。

観光費は、観光推進事業において飯能まつり協賛会補助金、名栗ふるさとまつり協賛会補助金などを減額し、寄附金に対応したムーミン基金積立金を増額した。

7 土木費

(1)道路橋りょう費

道路維持費は、道路維持管理事業において工事請負費を増額した。

道路新設改良費は、道路改良事業において工事請負費を減額した。

(2)都市計画費

土地区画整理費は、各土地区画整理特別会計への繰出金を減額した。

8 消防費

消防費の非常備消防費は、消防団事業において消防団運営費交付金、自動車借上料及び県消防協会埼玉西部支部負担金を減額した。

9 教育費

(1)教育総務費

教育委員会費は、教育委員会運営事業において普通旅費、諸団体負担金などを減額した。

事務局費は、ブレア市親善訪問事業において生徒等派遣費補助金、特別旅費などを減額した。

教育センター費は、教職員研修事業において研修派遣費補助金、研修支援委託料などを減額した。

(2)小学校費

学校管理費は、小学校施設管理事業において手数料及びろ過装置保守委託料を減額した。

(3)中学校費

学校管理費は、中学校施設管理事業においてろ過装置保守委託料及び手数料を減額した。

(4)社会教育費

社会教育総務費は、市民講座開催事業において大学公開講座負担金を減額し、寄附金に対応した文化スポーツ振興基金積立金を増額した。

公民館費は、公民館運営事業において報償金及び器具借上料を減額した。

図書館費は、講座開催事業において報償金を減額した。

博物館費は、展示・学習会開催事業において印刷製本費、展示委託料などを減額した。

(5)保健体育費

保健体育総務費は、スポーツ推進事業において関東中学生新人ホッケー大会補助金を、スポーツ・レクリエーション大会開催事業において飯能新緑ツーデーマーチ委託料、奥むさし駅伝競走大会委託料及び奥むさし中学校駅伝競走大会委託料を減額した。

体育施設費は、体育施設管理事業において市民プール業務等委託料、光熱水費などを減額した。

○繰越明許費

総務費は加治東地区行政センター耐震補強改修事業で1億1,130万円、民生費は加治東保育所耐震補強改修事業で1億4,250万円の繰越明許費を設定した。

○債務負担行為補正

高齢者福祉施設敬愛園、ふれあい農園施設及び林業センターの施設管理運営を指定管理者に行わせることに伴い、指定管理料について債務負担行為を追加した。

○地方債補正

加治東地区行政センター耐震補強改修事業は1億1,920万円、加治東保育所耐震補強改修事業は1億5,040万円に限度額を変更した。

議案第84号 令和2年度飯能市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）案

本案については、第1条において事業勘定は歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億4,657万6,000円を追加し、総額をそれぞれ87億3,516万4,000円とし、南高麗診療所勘定は歳入歳出予算の総額にそれぞれ4万1,000円を追加し、総額をそれぞれ7,340万3,000円とし、名栗診療所勘定は歳入歳出予算の総額からそれぞれ17万9,000円を減額し、総額をそれぞれ6,748万3,000円とするため提案するものである。

事業勘定

○歳入

繰入金の一般会計繰入金は、その他一般会計繰入金を減額し、繰越金は前年度繰越金の全額を計上した。

○歳出

基金積立金は、国民健康保険財政調整基金積立金を増額した。

諸支出金の一般被保険者保険税還付金は保険税還付金を、償還金は令和元年度の普通交付金の過年度還付金を、一般被保険者還付加算金は還付加算金を増額した。

予備費は、200万円を増額した。

南高麗診療所勘定

○歳入

繰入金は一般会計繰入金を減額し、繰越金は前年度繰越金の全額を計上した。

○歳出

総務費の職員人件費は、給与改定に伴い補正した。

名栗診療所勘定

○歳入

繰入金は一般会計繰入金を減額し、繰越金は前年度繰越金の全額を計上した。

○歳出

総務費の職員人件費は、給与改定、人事異動等に伴い補正した。

議案第85号 令和2年度飯能市笠縫土地区画整理特別会計補正予算（第2号）案

本案については、第1条において歳入歳出予算の総額からそれぞれ517万3,000円を減額し、総額をそれぞれ5億9,077万2,000円とするため提案するものである。

○歳入

繰入金は、一般会計繰入金を減額した。

○歳出

総務費及び事業費の職員人件費は、給与改定、人事異動等に伴い補正した。

議案第86号 令和2年度飯能市双柳南部土地区画整理特別会計補正予算（第1号）案

本案については、第1条において歳入歳出予算の総額からそれぞれ105万1,000円を減額し、総額をそれぞれ1億9,048万7,000円とするため提案するものである。

○歳入

繰入金は一般会計繰入金を減額し、繰越金は前年度繰越金の全額を計上した。

○歳出

事業費の職員人件費は、給与改定、人事異動等に伴い減額した。

議案第87号 令和2年度飯能市岩沢北部土地区画整理特別会計補正予算（第2号）案

本案については、第1条において歳入歳出予算の総額からそれぞれ147万6,000円を減額し、総額をそれぞれ3億6,178万7,000円とするため提案するものである。

○歳入

繰入金は、一般会計繰入金を減額した。

○歳出

事業費の職員人件費は、給与改定、人事異動等に伴い減額した。

議案第88号 令和2年度飯能市岩沢南部土地区画整理特別会計補正予算（第2号）案

本案については、第1条において歳入歳出予算の総額からそれぞれ8万7,000円を減額し、総額をそれぞれ4億9,878万2,000円とするため提案するものである。

○歳入

繰入金は、一般会計繰入金を減額した。

○歳出

事業費の職員人件費は、給与改定、人事異動等に伴い補正した。

議案第89号 令和2年度飯能市介護保険特別会計補正予算（第3号）案

本案については、第1条において歳入歳出予算の総額にそれぞれ473万円を追加し、総額をそれぞれ63億7,263万2,000円とするため提案するものである。

○歳入

国庫支出金の事務費補助金は、介護保険事業費補助金を見込みにより増額した。

繰入金の一般会計繰入金は、事務費繰入金を増額した。

○歳出

総務費の一般管理費は、一般管理事業において電子計算事務委託料を増額した。

議案第90号 令和2年度飯能市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）案

本案については、第1条において歳入歳出予算の総額にそれぞれ162万8,000円を追加し、総額をそれぞれ10億7,260万5,000円とするため提案するものである。

○歳入

繰入金は事務費繰入金を増額し、繰越金は前年度繰越金の全額を計上した。

国庫支出金の事務費補助金は、高齢者医療制度円滑運営事業費補助金を

新たに計上した。

○歳 出

総務費の徴収費は、徴収事業において電子計算事務委託料を増額した。

議案第91号 令和2年度飯能市訪問看護ステーション特別会計補正予算（第1号）案

本案については、第1条において歳入歳出予算の総額からそれぞれ21万1,000円を減額し、総額をそれぞれ5,701万5,000円とするため提案するものである。

○歳 入

繰入金は一般会計繰入金を減額し、繰越金は前年度繰越金の全額を計上した。

○歳 出

総務費の職員人件費は、給与改定、人事異動等に伴い補正した。

議案第92号 令和2年度飯能市水道事業会計補正予算（第2号）案

収益的支出の営業費用は、原水及び浄水費、配水及び給水費、業務費、総係費及び簡易水道営業費用の人件費について、給与改定、人事異動等に伴う増減の整理により減額し、配水及び給水費の修繕費は、漏水件数の増加に伴い配水管等修繕費を増額し、総係費の負担金は、人件費の補正に伴い下水道事業会計負担金を増額した。また、営業外費用は、事業費の増減の整理により、消費税及び地方消費税を減額した。

資本的支出の建設改良費は、人件費について、給与改定等に伴う増減の整理により減額した。

議案第93号 令和2年度飯能市下水道事業会計補正予算（第1号）案

収益的収入の営業収益は、人件費の補正に伴い下水道事業会計負担金を増額した。

収益的支出の営業費用は、処理場費及び総係費の人件費について、給与改定、人事異動等に伴う増減の整理により減額し、営業外費用は、事業費の増

減の整理により、消費税及び地方消費税を減額した。

資本的収入は、社会資本整備総合交付金の追加配分に伴い国庫補助金を増額した。

資本的支出の建設改良費は、建設事務費の人件費について、給与改定、人事異動等に伴う増減の整理により減額し、処理場建設改良費は、社会資本整備総合交付金の追加配分に伴い委託料を増額した。

議案第94号 公の施設の指定管理者の指定について

本案については、飯能市高齢者福祉施設敬愛園の指定管理者を指定するため提案するものである。

議案第95号 公の施設の指定管理者の指定について

本案については、飯能市ふれあい農園施設の指定管理者を指定するため提案するものである。

議案第96号 公の施設の指定管理者の指定について

本案については、飯能市林業センターの指定管理者を指定するため提案するものである。

議案第97号 市道路線の認定について

本案については、株式会社住協の開発行為により帰属した道路を市道に認定するため提案するものである。